

202

visit and the message conveyed to us stop it will be greatly appreciated if you, would transmit the following message to our Ambassador " Quite deeply touched by your very kind message transmitted through the Spanish Ambassador and personally conveyed to us by the Spanish Consul of San Francisco Please assured we are cooperating together endeavoring to maintain the best of health and to keep up and spirits on behalf of all the Japanese here I wish to express to your Excellency, Consul General Muto, Consuls of the Pacific Coast and all other distinguished colleagues. Our heartfelt thanks and gratitude and extend to all and very best wishes and pray for your continued good health.

Y. Taoka

March 26 (Thursday),

章金賢の側面視を續ける。

会中一番の若年者である近藤君は、今年四十歳だ、若い妻子を残し、軽装のグロサリー店は、真後どじなつたか祥太郎の報告に接しなかつた。確か彼は五十五歳の時に、苦悶

と操縦し、悲鳴を上げるおどおどしい態度は微塵
たりも現はさず。自分の負子へは姿勢は勿論の事、
他人共と接すると共に、突然の勉強に専念するのせが、
其の言動は最も紳士的である。全員尊敬の的となつ
てゐるのは、凡そ當然である。

お林君もふかふかの勉強家で、恰も寄宿舎にあって
勉強中の態度であり、同君も亦徒に奥に罵詈雑言を
して、おどおどしい態度はおどおどしい、愉快な男だ。

や国君は大作に平時の真と大差はおどおどしい、それでも
折に折に神経の突りかへて頭をむすこもする。

福田君に至っては、全然、戦時が平時かその逆判
をきものの如く、欣然たる言動に終始、敢てものに
動かないと云ふ静かである。

焼けと通り越して、焼け残りの大い焼かれておどおどしい
形態は世界中の昨今の動静だ。財産家の
筆頭には失望が大きい、材料が手に入る毎に
暖爐でクワをい、皆に食はせようか一大道楽となつて
居る。

大塚君は机に向つたらぬおどおどしい終日に亘つ
て、俳句、日記或は通信で書中オ一の勉強家だ、何
って俳句は上達するにせよ、英語と覚へる身では
若者も若者たらしめて居る。

中條牧師は流石に書中オ一の篤志家だ、彼は
聖壇になつた人より、寧ろ神々について放蕩を取つた
方が道地だと思はれる。たゞ喫煙するのには其な毎

304

に舍外に出て空いやるのは未だ修養が足りない、寧ろと他の諸君と共に大煙とはいくら好い。同様の事柄では公然と許されてゐる筈である。

金矢教の平山君は、先づ自己の身にオーであり、或場合によつて他と無視して、更に自己以外には何ものも世きわの外見がある、だが其れは決して利己主義に因るのではない。單に金に感心する所謂気が付かぬと言ふ迄の事であつて、決して故意ではない、若し注意を与ふるとすると非常に良くと反有し、自らを改めねとすつて、寧ろ好感を持つてゐる。只、宗教生活に終始してゐる教役者であるが、單に自らを制し己れを計るに過ぎぬ程にも見えて、他と濟度する如き動靜は寸毫もない。宗教は此の収容所には何らの情りもない、生活のための布教ありと一般から見られようとは道徳感と謂ふ外はあからう。然し人物としては親しみからうと評し得よう。金君は舍内に於ける長老の一人であり、従つて現在の境遇に對する不満の表現は更にある。

寺川荒教師及び他の一組、昨日ハロウを受け出所した、前者は Salt Lake 市、後者は Ogden の居住である。

予前、田中夫人及び石橋夫人と二人の娘さんがお市から面会に来た、何れもエバキユエイコンに在るお市家族は是れを不安として、措置を述べてゐる事である。

安井君の子息が在る中のミシガン大島から寄せた

205

父への書面を見ると、今回の日米開戦の結果、米軍
市民として優秀の成績を以て卒業し、且つ就職が拘
束されてゐるに拘らず、日本人の子供が故に反て其の
拘束を無にされた。彼が如きは全米に於いて國家に忠
誠を盡くすべき最良の者であるが、人種的偏見のため
忠誠をつくすべき國家から見離された旨の腹を興奮
的意見を漏らしてゐる。即ち父が拘束されたに對し
は米の友人が敢て善処し、何の爲めの交友関係が、
常時彼等が父との交際は別意らつたものに違ひない
の意を漏らし、憤慨してゐる。米軍市民として教育を施
され、彼も日米を忘れ得ぬ父母の家庭に生長した
米軍のオニ世が、今日の如き日米決闘に陥った
場合、凡てが大きなdogmaに従ふものは、皮
肉であり又同情すべきである。

午後ヤキアから一名護送収容された。

レディオのニュース放送にて傳へられるタリに依ると
(中條君から披露) 加州はスアンセル方面に於ける
在任一世及び二世退去命による、彼等の先地
であるオーエンズバレーの所謂 "Reception ^{center} camp"
は、目下収容所と建設中で、一ブランチ内に約二
百五十名を容るるバランチと建設し、全地域約四
十ハバランチが決定されてゐる云々。(即ち男子はC.C.C.
に"順じ"一日四時間の就働を以て、月30弗が支拂
れ、希望者はタル意に將るとは他の方面レディオの放
送)、収容所に於ける生活は自治制によるものとして、

206
215

一居住地の新設に當り、道路其他の築造に従事する場合は五十円、又新技術能者に対しては90円を支給する。収容所には賣店をも設置し、以て現金を用ひて得る通券とつてこれに代へ、平和出所の際に決済の上、日額給料其他と交付する豫定であるとの事である。

昨今、キャンプ内に記念帳に署名を求むる者處に増加し、各營舎を持ち廻る事が流りてゐる。又で牛日一カードはこれを見せ、一應調査の爲の押収したとの報から、蓋し何事がペーシジョンに資するもの、各營の署名を求めつゝある位に疑と目をして、不安を感ぜられてゐらうか、調査の上は返還されるだらう。

本昨日木曾ユキノさんから昨文の手紙が来た、懐かしいものの一つである、十一月の清印さんから僕の手紙と行き違ひに成つてゐるのは明かである。

お市に残された家族がvaluationに因り、政府の指定地に各家族が連れなつて行かばせや、或は自費的にお道地へ向つて個々に豫め移動するものが可であるが、多岐の決意に迷つてゐると云々、田中及び石橋両夫人の語である。依つて今夜、廿五營舎内お市南俘者は集合して意見の交換をりる。其結果を前記の両夫人に傳へ、明日お市に於り各関係家族にまた傳へて貰ふ事になつた。即ち殊特の事情にあるものの外は、譬へ二世連が夫々の場所に向つて團聚的移動を敢てするとも、最後「お市」とい

207

まつて、政府の方針命令に従ふを最も適当なり
と衆議院の議決^{議決}を要す。

カリフォルニア州に在住の大竹玉一氏(お世に
看会収容)の子息玉一君——十一ヶ月一は不幸病
死。此の報知に接した、従つて今夜七時十九分集
会室にて、佛式により追悼会を執り、田岡市七等の
出席があつた。

坪井君が昨日 Main Hospital から退院し、
十七番看会室にて加養の運に至つた。田岡無隠
君も同様。更に慶賀に堪へぬ。

March 27 (Friday)

昨日の夕飯に "うま煮" が出たが、おキャンプで
初めて味と結構の味付けに大要の評判で推
し進めた。木曜の味付けは判り一同等程に
底心にはなるが、食事は唯一の楽しみである各
員の現状と如実に物語る。

昨日午前、お世の写真撮影、正面にカメラを
い側面と二撃である。

昨日田中夫人は田中君と面会、田中君を直に
本人に、帰るの上は、中君と中君に送金するを頼
むと依頼した。お世君が社の購読ない名義料
等と報告中位集金此の確報に接したからである。

お世田中夫人及びお世君一家は帰途に就いた。

お世田中一家から、僕の一為好む、甘豆腐及びお